

令和3年2月18日（木）大野郡白川村発表資料		
担当課	担当者	電話番号
総務課	課長：岩本 担当：鈴木	05769-6-1311

雪崩により損壊した中継所等からの漏油について

令和3年1月10日に白川村馬狩^{まがり}地内で発生した大規模な雪崩により、以下のとおり油漏れが発生し、白谷^{しらたに}及びその下流の馬狩谷^{まがりだに}において油の流入の恐れがあることがわかりましたのでお知らせします。

1 漏油場所及び漏油した油種及び量

(1) 漏油場所 大野郡白川村馬狩地内

(2) 漏油した油種及び量

ア 白川村管理分 発電機用軽油 約30ℓ

イ 岐阜県管理分 発電機用軽油 約600ℓ

ウ 中部電力パワーグリッド管理分 柱上変圧器用絶縁油 約27ℓ（PCBの混入なし）

2 漏油の状況

- 令和3年1月10日（日）
午前2時30分頃、馬狩地内にある白川村管理の防災行政無線中継所、岐阜県管理の防災行政無線中継所、及び中部電力パワーグリッド管理の電柱が、大雪による雪崩により損壊した。
- 令和3年1月12日（火）
中部電力パワーグリッドから、雪崩により埋没した柱上変圧器から漏油の可能性があるとの報告があった。岐阜県及び白川村においても、発電機用燃料タンクが雪崩により埋没しており漏油の可能性があると報告があった。埋没箇所は、いずれも雪崩で流失しているため不明であった。
- 令和3年1月26日（火）
岐阜県管理の燃料タンク及び中部電力パワーグリッド管理の柱上変圧器の発見と、燃料タンク、柱上変圧器からの漏油確認との報告が、岐阜県及び中部電力パワーグリッドからあった。
なお、現地の近くには白谷（沢）があり、白谷に油が流入した場合、下流の馬狩谷に流れ込む可能性があるため、馬狩谷貯水池にオイルフェンスを設置し、河川への流入の予防対策を講じた。
- 令和3年2月10日（水）
白川村管理の燃料タンクの発見と、燃料タンクからの漏油を確認した。
白川村燃料タンクは、搜索範囲が広く相当な時間を要した。（約140m下流の山林で発見）
- 令和3年2月18日（木）
白川村管理の燃料タンクを回収し、漏油した油量が判明したため公表。
現場は雪崩による雪で閉ざされており、現時点で流出した油が河川へ流入する可能性は低い。

3 今後の対応

雪解け等の状況により、現地で作業が可能となった時点で、それぞれの管理者が現地で油流出による環境への影響を確認する予定です。

また、馬狩谷への流入は、定期的に見回ることにより監視し、河川への油流入が確認された場合は速やかに対応します。

以上